

§ 1 1. 土腐橋数量計算書

土腐橋補修数量総括表

種 別	規格及び寸法	単位	数 量	備 考
1. 上部工				
ブラスト処理工	一種ケレン 主部材	m ²	142.44	
仮設・環境対策工	吊り足場、各防護シート	m ²	91.0	ブラスト処理対策
	朝顔、板張、各防護シート	m ²	123.0	ブラスト処理対策
再塗装工	Rc-Ⅰ系 主部材	m ²	142.4	
床板下面補修工	(ポリマーモルタル：左官工法)	m ³	0.730	
伸縮装置取替工	L=3.00+3.00	m	6.00	
コンクリート舗装	t=50 撤去	m ²	72.4	
アスファルト舗装	t=50 再舗装	m ²	72.4	
地覆補修工	けい酸塩系表面含浸材	m ²	37.4	刷毛塗対応
橋面防水	塗膜防水	m ²	74.02	
	導水管 φ18	m	54.10	
	成形目地材	m	54.10	
2. 下部工 (A1橋台+A2橋台+取付擁壁)				
断面修復工	(ポリマーモルタル：左官工法)	m ³	0.025	
表面含浸工法	けい酸塩系表面含浸材	m ²	6.96	刷毛塗対応
ひび割れ補修工	(エポキシ樹脂系注入材)	m	8.9	
充填工法	(エポキシ樹脂モルタル)	m	29.3	w=10mm Uカット

上部工補修数量

(1) 再塗装工（計画図参照）

①ブラスト処理工

$$A1 = (\text{主部材：一種ケレン}) = 142.44 \text{ m}^2$$

②仮設・環境対策工

$$A1 = (\text{吊り足場工}) = 24.6\text{m}(\text{橋長}) \times 3.7\text{m}(\text{地覆外縁間距離}) = 91.0 \text{ m}^2$$

$$A2 = (\text{床面シート張防護}) = 91.0 \text{ m}^2$$

$$A3 = (\text{朝顔}) = 24.6\text{m}(\text{橋長}) \times 2.5\text{m}(\text{必要長}) \times 2(\text{両側}) = 123.0 \text{ m}^2$$

$$A4 = (\text{朝顔板張足場}) = 123.0 \text{ m}^2$$

$$A5 = (\text{朝顔シート張防護}) = 123.0 \text{ m}^2$$

$$\text{含鉛塗装のブラスト処理対策} = \text{一式}$$

③再塗装工

$$A1 = (\text{Rc-I系：主部材}) = 142.4 \text{ m}^2$$

(2) 伸縮装置取替工（計画図参照）

$$A1\text{橋台部} = (\text{目地無ジョイント：不透水型}) = 3.00 \text{ m}$$

$$A2\text{橋台部} = (\text{目地無ジョイント：不透水型}) = 3.00 \text{ m}$$

(3) 床板下面補修工（計画図参照）

表面剥離補修（チップングを行い、ポリマーセメントモルタル補修）

$$\text{厚さ 2cm想定} \quad A = 16.01 \times 2 + 4.00 + 0.49 = 36.51 \text{ m}^2$$

$$V = 36.51 \times 0.02 = 0.730 \text{ m}^3$$

(4) 床板上面補修工（計画図参照）

$$\text{橋面防水} \quad A = 72.4 + 54.1 \times 0.03(\text{周面立ち上げ部分}) = 74.02 \text{ m}^2$$

$$(\text{塗膜防水})$$

$$\text{導水管}(\phi 18) \quad L = 54.10 \text{ m}$$

$$\text{成形目地材} \quad L = 54.10 \text{ m}$$

$$\text{アスファルト舗装}(t=50:\text{撤去(コンクリート)、再舗装}) = 72.4 \text{ m}^2$$

(5) 地覆補修工（計画図参照）

けい酸塩系表面含浸材

$$A = (8.46 + 7.36 + 2.90) \times 2 = 37.4 \text{ m}^2$$

下部工補修数量

(1) A1橋台（計画図参照：取付擁壁含む）

①ひび割れ補修工（エポキシ樹脂系注入材）

$$L = (\text{平均幅 } w=0.45\text{mm}) \text{ 深さ } L=10\text{mm} \text{ 想定} = 5.4 \text{ m}$$

注入材（単重 1150kg/m^3 ）

$$L = 5.4 \times 0.00045 \times 0.01 / 2 \times 1150 = 0.014 \text{ kg}$$

シーリング材（単重 1450kg/m^3 ）

$$L = 5.4 \times 0.05 \times 0.005 \times 1450 = 1.957 \text{ kg}$$

注入器具

$$N = 5.4 \div 0.25 = 21.6 = 22 \text{ 個}$$

②充填工法（充填材：エポキシ樹脂モルタル）

$$L = (\text{Uカット } w=10\text{mm}) = 7.30 \text{ m}$$

注入材（単重 1360kg/m^3 ）

$$L = 7.30 \times 0.01 \times 0.01 \times 1360 = 0.99 \text{ kg}$$

③表面含浸工法（けい酸塩系含浸材）

$$A = 1.33 + 0.87 + 1.26 = 3.46 \text{ m}^2$$

④断面修復工（下流側取付擁壁）（ポリマーモルタル：左官工法）

$$V = 0.65 \times 0.30 \times 0.10 = 0.02 \text{ m}^3$$

(2) A2橋台（計画図参照：取付擁壁含む）

①ひび割れ補修工（エポキシ樹脂系注入材）

$$L = (\text{平均幅 } w=0.47\text{mm}) \text{ 深さ } L=10\text{mm} \text{ 想定} = 3.5 \text{ m}$$

注入材（単重 1150kg/m^3 ）

$$L = 3.5 \times 0.00047 \times 0.01 / 2 \times 1150 = 0.009 \text{ kg}$$

シーリング材（単重 1450kg/m^3 ）

$$L = 3.5 \times 0.05 \times 0.005 \times 1450 = 1.269 \text{ kg}$$

注入器具

$$N = 3.5 \div 0.25 = 14 \text{ 個}$$

②充填工法（充填材：エポキシ樹脂モルタル）

$$L = (\text{Uカット } w=10\text{mm}) = 22.00 \text{ m}$$

注入材（単重 1360kg/m^3 ）

$$L = 22.00 \times 0.01 \times 0.01 \times 1360 = 2.99 \text{ kg}$$

③表面含浸工法（けい酸塩系含浸材）

$$A = 1.33 + 0.87 + 1.30 = 3.50 \text{ m}^2$$

④断面修復工（下流側取付擁壁）（ポリマーモルタル：左官工法）

$$V = (0.10 \times 2 + 0.03) \times 0.02 = 0.005 \text{ m}^3$$

土腐橋伸縮装置

数量表（設置）

名 称	品名又は仕様	単位	数 量	備 考
伸 縮 金 物	シームレスジョイント SJ-M型	m	6.000	本体鉄筋・伸縮シート装備
プライマー	ファルコンゾール	kg	1.8	
弾 性 合 材	フ ァ ル コ ン	m ³	0.216	
差筋アンカー	D13	本	96	

数量表（他材料）

名 称	品名又は仕様	単位	数 量	備 考
シ ー ル 材	シ リ コ ン 系	L	3.0	

内訳

<設置>

1. 伸縮金物

A1部	3.000	m
A2部	3.000	m
計	6.000	m

2. プライマー

A1部	(0.40 + 0.09 × 2) × 3.000 × 0.5kg/m ²	= 0.9	kg
A2部	(0.40 + 0.09 × 2) × 3.000 × 0.5kg/m ²	= 0.9	kg
計		1.8	kg

3. 弾性合材

A1部	0.40 × 0.09 × 3.000	= 0.108	m ³
A2部	0.40 × 0.09 × 3.000	= 0.108	m ³
計		0.216	m ³

4. 差筋アンカー

A1部	12 × 4	= 48	本
A2部	12 × 4	= 48	本
計		96	本

<他材料>

1. シール材 (シリコン系：単位換算=1000、ロス率=1.1)

地覆部

A1部	0.040 × 0.030 × (0.560 + 0.560) × 1000 × 1.1	= 1.5	L
A2部	0.040 × 0.030 × (0.560 + 0.560) × 1000 × 1.1	= 1.5	L
計		3.0	L

工事名	道路メンテナンス事業土腐橋橋梁補修工事
所在地	中野市大字新保 土腐橋
環境対策	塗替1種ケレン 1式（鉛含有）
施工面積	142.4m2

仮設工（環境対策）

名称	種別・形状	数量	単位	摘要
環境対策資機材	各機械使用日数：0.6ヶ月以内			
負圧集塵機	55m3/min 週休機械経費補正：1.00 1台	1	台	クリーニング含む最低保証1ヶ月
集塵機用カートリッジ フィルタ、パッキン	55m3/min 損料 1台	9	本	
集塵機用吸引ダクト	55m3/min用 Φ300 橋長を積算根拠とする 1台	24.6	m換気	
セキュリティールーム	枠組型クリーンルーム、専用シート、外面養生、室内棚	1	基	
エアーシャワー	週休機械経費補正：1.00 1基	0.6	月／台	1基分
エアーシャワー用1次フィルター	1基	1	枚	1基分
エアーシャワー用HEPAフィルター	損料 1基	0.6	月／台	1基分
真空掃除機	3,900L/min HEPAフィルタ付 週休機械経費補正：1.00	0.6	ヶ月	1台/月
手洗い設備	現場設置型：ポンプ式手洗いシンク、石鹸	1	台	使用期間1.0ヶ月以内
プラントヤード	プラスト機他仮囲い及び屋根設置撤去	1	箇所	材工
電動ファン付呼吸用保護具	全面マスクタイプ 損料（PCB未含有又は剥離剤未使用時）	3	個	3人工分
呼吸用保護具用フィルター	鉛対応型L3 フィルター	30	個	予想人工×2個/日
化学防護服 使い捨て	JIS T 8115適合品	30	着	予想人工×2個/日
エコクリーン クールスーツ(上)	3日1着使用/人	3	着	プラスト予想人工÷3日/着
エコクリーン クールスーツ(下)	3日1着使用/人	3	着	プラスト予想人工÷3日/着
送気ユニット 接続器共		3	組	
定着式ろ過筒(4人用)		1	台	
エアラインホース	Φ9 L=20m 3人分	3	本	
エアラインホース	Φ19 L=25m 定置ろ過筒1組分	1	本	
化学防護手袋	JIS T 8116適合品	3	個	3人工分×月1個
使い捨て内手袋		1	箱	予想人工×4枚/日
化学防護長靴	JIS T 8117適合品 損料（PCB含有の場合は全損）	3	個	3人工分
廃棄用容器	ドラム缶200L（収納予定量：200kg/缶）UN未対応品	2	缶	
廃棄物用袋	中：850×650mm 100枚	1	梱包	
環境対策動力器具類損料	動力器具類損料、燃料費	142.4	m2	集塵機55m3/min、エアーシャワー他
環境対策資機材設置・撤去	橋梁塗装工（負圧集塵機吸引ダクト設置替え含む）	7.333	人	（設置+撤去）×1箇所
諸雑費	搬出入時及び各種機械設置時雑材、メンテナンス料、廃棄物用袋他	5	%	